

各 位

会 社 名 株式会社ネットプライスドットコム  
代表者名 代表取締役社長 兼 グループ CEO 佐藤 輝英  
(コード番号 3328 東証マザーズ)  
当社親会社  
会 社 名 株式会社サイバーエージェント  
代表者名 代表取締役社長 CEO 藤田 晋  
(コード番号 4751 東証マザーズ)

平成21年 9 月期 (第2四半期連結累計期間および通期)  
業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年 1 月30日付け「平成21年 9 月期 (第 2 四半期連結累計期間および通期) 業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した平成21年 9 月期 第 2 四半期連結累計期間および通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 当期の業績予想数値の修正

## (1) 平成21年 9 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成20年10月 1 日～平成21年 3 月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,600	百万円 180	百万円 180	百万円 20
今回修正予想 (B)	6,740	310	300	100
増減額 (B-A)	140	130	120	80
増減率	2.1%	72.2%	66.6%	400.0%
(ご参考) 前期実績 (平成20年 9 月期 中間期)	5,812	194	154	35

## (2) 平成21年9月期 通期 (平成20年10月 1 日～平成21年 9 月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,200	百万円 200	百万円 200	百万円 20
今回修正予想 (B)	13,200	300	280	20
増減額 (B-A)	0	100	80	0
増減率	—	50.0%	40.0%	—
(ご参考) 前期実績 (平成20年 9 月期 通期)	12,017	259	191	25

## 2. 修正の理由

第1四半期に引き続き第2四半期においても、ギャザリング事業の景気低迷に対応した低価格戦略が奏功し、売上高が堅調に推移したことに加え、低価格戦略を実現するために広告宣伝費等の固定費の削減に努めたことで、営業利益が予想を上回っていること、コマースインキュベーション事業における先行投資が第3四半期以降にずれ込んでいることから、平成21年9月期第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、当期純利益が当初予想を上回る見込みとなりました。

平成21年9月期通期の予想につきましては、景気低迷により、消費意欲はさらに減退すると予測しており、ギャザリング事業を取り巻く下半期の環境は中間期よりも厳しくなると見込んでいること、コマースインキュベーション事業では、アリババ株式会社との提携による中国関連事業や海外関連の新規事業への先行投資額は通期では予定通りと見込んでいることから、営業利益及び経常利益は、中間期よりも減少すると見込んでおります。

また、株式市場の低迷や為替変動による投資ファンドまたは投資有価証券の減損リスクならびに為替差損の発生リスク等を鑑み、当期純利益については予想を据え置いております。

以上

ご注意：本資料に記載されている業績予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

問い合わせ先：株式会社ネットプライスドットコム	コーポレート本部 コーポレートコミュニケーション	03(5739)3350
株式会社サイバーエージェント	広報・IR室	03(5459)0227